



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butstryu.or.jp

News Release

平成28年4月19日

第9回「物流連懇談会」を開催

ヤマトホールディングス株式会社 山内雅喜社長 講演

(一社)日本物流団体連合会(工藤泰三会長)は、4月19日(火)、東京都千代田区の法曹会館2階「高砂の間」において、第9回「物流連懇談会」を開催した。

この物流連懇談会は、物流業界の幅広い会員の参加を得て、会員への情報提供、会員相互の情報交換・交流のために行われており、今回は、元物流連理事のヤマトホールディングス株式会社・山内雅喜社長が講師となって、『新たな価値を生み出す、クロネコヤマトの満足創造経営』と題する講演が行われた。

参加者は、会員企業の代表者や幹部など約80名にのぼった。

講演は3部構成で、「1. ヤマトグループの概要説明」、「2. 新たな価値の創造に向けてグループが進めるイノベーション」、「3. 経営理念」について説明がなされた。

大正8年創業後、現在20万人近い社員を抱える組織となり、その巨大組織を運営するために社員一人一人に「全員経営」の理念を浸透させるための方法について言及のあと、「新たな価値の創造に向けて」として、物流を「コスト」ではなく、バリュー(付加価値)を生み出す手段に進化させる構想について詳しく具体的に説明がなされた。

また、生活インフラ企業として社会的責任を果たすため、地域活性化の取組み「プロジェクトG」では、現在問題となっている「少子高齢化」による独居高齢者に対する地方自治体との連携による新サービス、過疎地での路線バス利用の「客貨混載輸送」、TPPにも関連する「沖縄ハブ空港を利用した国内農産品の輸出拡大への貢献」について説明が行われた。

最後にヤマトのDNAの原点となる「理念」と「社訓」についての説明、更に社員が実際に体験した「お客様との感動、社員同士の感動エピソード」が、無言/テロップ形式で動画で紹介され、参加者の感動を誘った。

講演終了後の質疑時間では、参加者と活発なやりとりが行われ、盛況のうちに懇談会は終了した。

次回の物流連懇談会は本年秋に開催する予定である。

以上
事務局：西城



講演する山内社長



講演会場風景



工藤会長の挨拶



活発な質疑応答